

# WEB PARK 2014 説明会

情報基盤センター  
WEB PARK 2014 担当

[park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp](mailto:park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp)

2013年11月

版数	更新日	備考
01版	2013/10/15	新規作成
05版	2013/11/08	FAQ 追加、修正

1

## もくじ

1. WEB PARK 2014
2. WEB PARK 2014での変更点
3. WEB PARK 2014への移行
4. FAQ

本資料では

ユーザ作業は、「紫」

情報基盤センター作業は、「水色」で表記しています。

3

## 1.1 本日の主な説明内容について

- 今の東大URLは使えるの？  
→使えます。
- 学外のサーバで大丈夫なの？  
→現状同等以上のセキュリティと考えています。
- 乗換えるには何すればいいの？  
→場合分けで説明します。
- データベースは使えるの？  
→MySQL、SQLiteが使えます。  
PostgreSQLは使えません。
- 機能は変わるの？  
→機能追加と変更があります。

5

## 1.2 WEB PARK の更新 (1)

- WEB PARKはシステムリプレースを行い2014年2月より新たにWEB PARK 2014としてサービスを提供します。
- WEB PARK 2014は外部事業者のWEBホスティングサービス(レンタルサーバ)を用いています。  
  
WEB PARK <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/>  
WEB PARK 2014 <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/PARK2014>
- 現行のWEB PARKから変更される点がありますので変更点や移行の注意について説明します。

6

## 1.2 WEB PARK の更新 (2)

- 情報基盤センターでは、**WEB PARK 2014**のサービス提供業者には、セキュリティ基準と技術的な要件を満たすことを条件にした入札を行いました。
- その結果、**さくらインターネット株式会社**が落札し、**2014年2月～2017年1月**の三年契約を結びました。
- 情報基盤センターは、**さくらインターネット株式会社のレンタルサーバサービスをWEB PARK 2014として、学内にWEBホスティングサービスを提供すると共に移行手順、設定等のサポートを行います。**

さくらインターネット株式会社 <http://www.sakura.ad.jp/>  7

## 1.2 WEB PARK の更新 (3)

さくらインターネット株式会社 <http://www.sakura.ad.jp/> 



サーバは日本国内にある、さくらインターネットのデータセンターへ設置します。

詳細は下記URLを参照ください。  
<http://www.sakura.ne.jp/backup.html>

8

## 1.2 WEB PARK の更新 (4)

- 2017年2月以降「WEBホスティングサービス (WEB PARK)」としてサービス提供を行う場合、再度調達手続を行います。引き続きさくらインターネットが受注する保証はありませんので予めご了承ください。
- 2013年度内で利用中止予定の組織は、引き続きWEB PARKのご利用が可能です (システムは2014年7月31日10:00まで稼働予定です)。
- 情報基盤センターは、**2014年7月31日以降、現行のWEB PARK同様「学内に設置するWEBホスティングサービス」は提供しません。WEB PARK 2014への移行をご検討ください。**

9

## 1.3 WEB PARK 2014 の利用条件

以下の条件に当てはまる組織は、**WEB PARK 2014**の移行は困難となります。2014年7月31日までに代替手段を検討し、WEBホスティングサーバの移行をお願いいたします。

- ディスク使用量“200GB”以上の組織  
→2013年10月7日現在、使用量100GBを超えている組織はありません。
- 学外サーバでのサイト運用が許されない組織  
→学内のWEBサーバへの移行をご検討ください。
- PostgreSQLを利用する組織  
→DB試行サービスは**2014年2月20日10:00で終了**します。  
DBのみ別のサーバを利用いただくことは可能ですが、動作保証は出来ません。  
PostgreSQLを利用可能な、別のサービスもご紹介させていただきます。詳しくは下記URLを参照してください。  
「東京大学向け仮想専用サーバについて」をご覧ください。  
[http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/Announce/2007/08/28\\_asahinet.html](http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/Announce/2007/08/28_asahinet.html)

10

## 1.4 今後のWEB PARK サービス

- **WEB PARK 2014** 提供開始に伴い、WEB PARKはサービスを終了します。**WEB PARK 2014**へ移行出来ないユーザのため、**2014年7月31日10:00まで暫定的にWEB PARK サービスを提供します。**ただし、以下の通り制約がありますので、早めに別サーバへの移行をお願いします。

- 1) DB 試行サービスの提供終了(2014年2月20日 10:00)
- 2) サーバ名変更に伴う URL 変更、設定変更

11

## 1.5.1 WEB PARK 2014 の利用調査

**WEB PARK 2014 への移行を希望するか否かを、2013年11月18日までに回答をお願いします。**

連絡担当者様宛に **WEB PARK 2014** 移行希望調査をメールで送付しています。10/17~11/18に回答をお願いします。

**WEB PARK 2014** の新規受付は、  
**2014年1月10日(予定)**  
から開始します。

12

## 1.5.2 WEB PARK 2014 切替スケジュール

日程	内容
10月16日～	本郷、駒場、柏 ユーザ向け説明会
10月17日～ 11月18日	<b>WEB PARK 2014</b> 利用調査 WEB PARKから <b>WEB PARK 2014</b> へ切替希望ユーザは「移行を希望する」と回答してください こちらの回答で以下の3グループに選別させていただきます。 グループA:平成25年度内移行ユーザ グループB:平成26年度夏学期移行ユーザ グループC:移行対象外、未回答ユーザ
12月20日	WEB PARK 新規利用申請終了 WEB PARK 新規利用者管理システムの新規利用申請停止 ※WEB PARK 2014 移行を前提にした申請となります。
1月10日	<b>WEB PARK 2014</b> 利用申請開始 <b>WEB PARK 2014</b> 利用申請システム稼働予定 グループCユーザで、 <b>WEB PARK 2014</b> 移行を希望するユーザは申込を開始します。 →申し込み後はグループBの扱いとします。 グループA,Bは申込み不要です。
2月03日～	グループにより以下の状態で <b>WEB PARK 2014</b> サーバアカウントを引き渡します。 グループA:2月3日時点の旧データを情報基盤センターが <b>WEB PARK 2014</b> へコピー グループB:データが入っていない状態
2月20日～	<a href="http://park.itc.u-tokyo.ac.jp">park.itc.u-tokyo.ac.jp</a> の DNS 切替
3月31日	グループA:現 WEB PARK サーバの利用停止
7月31日	グループB,C:現 WEB PARK サーバの利用停止

13

## 1.6 1章のまとめ

- 現在の WEB PARK は、2014年2月より新たに **WEB PARK 2014** としてサービスを提供します。
- **WEB PARK 2014**は外部事業者の WEB ホスティング サービス(レンタルサーバ)を用いています。
- 現在の WEB PARK は 2014年7月31日10:00でサービスを終了します。
- **WEB PARK 2014**へは、2014年7月31日10:00までに移行をお願いします。

14

## 2.1 WEB PARK と WEB PARK 2014 の主な違い

	WEB PARK	WEB PARK 2014
サーバの設置場所	浅野キャンパス 情報基盤センター	さくらインターネット株式会社 データセンター
サーバ管理者(ハード/OS)	情報基盤センター	さくらインターネット株式会社
申込先、問い合わせ先	情報基盤センター	情報基盤センター
利用負担金	原則1万円/年	原則1万円/年だが、 <b>ディスク容量、サービス内容にて変更</b>
コンテンツの管理・更新	ユーザ自身	ユーザ自身

- サーバは外部業者のデータセンターへ設置していますが、セキュリティに関しては学内サーバと同等レベルのセキュリティで守られているサーバです。
- 提供サービスに関しては、現行サービス同等以上の機能があります。
- ハードウェアに関しては、24時間365日有人監視をしており、休日・夜間等も障害対応が可能となります。
- さくらインターネットの一般向けサービスを情報基盤センターが一括で契約し、サポートを行います。ただし、費用は今まで同様利用負担金という形でご負担していただきます。

16

## 2.2 WEB PARK 2014 の利用負担金

サービス名	標準 WEB サービス (スタンダード)	大容量 WEB サービス (プレミアム)	現 WEB PARK サービス
ディスク容量	100 GB	200 GB	制限なし
利用負担金	10,000 円/年間	20,000 円/年間	10,000 円/年間
アカウント数	1 アカウントのみ。 公開鍵認証を利用することで、複数人での利用が可能 (アカウントは共有する)		3 アカウント。 3 アカウント以上必要な組織は、3 アカウント毎に 10,000 円の追加負担金
仮想ホスト	複数の仮想ホストが設定可能。追加の負担金は不要		原則 1 つのみ。 2 つ以上必要な組織は、1 仮想ホスト毎に 10,000 円の追加負担金
SSL 利用	民間事業者のドメイン名での https アクセスを設定 (※) https://webparkNNNN.sakura.ne.jp		u-tokyo.ac.jpドメイン配下の https アクセスが可能

※「park-SSL サービス」

https://park-ssl.u-tokyo.ac.jpドメイン配下の https アクセスを利用する場合には、標準 WEB サービス (スタンダード)、大容量 WEB サービス (プレミアム) の利用負担金に加え、別途年額 10,000 円の利用負担金が必要。

17

### 2.3.1 WEB PARK 2014 の仕様

サイト・DB・プログラム	CMS WordPress Moveable Type/XP	PHP Ver. 4/5選択可能	独自CGI (Perl,Ruby,Python)	クイックインストール (独自CGI)
ドメイン	独自ドメイン	サブドメイン	マルチドメイン 20個	さくらのブログ
セキュリティ	共有SSL (ターゲティング)	WAF (脆弱性対策)	SFTP	独自SSL (証明書付)
メール	ウェブメール	メールアドレス 無制限	メーリングリスト 10個	迷惑メール フィルタ
サポート・運用	電話サポート無料	サーバコントロール パネル	アクセス解析	シェルログイン
	複数人管理	WebDAV (ファイル共有)	モニタリング ツール	

さくらインターネットのレンタルサーバを利用します。  
**WEB PARK 2014の仕様以外の機能に関しては利用は可能ですが、仕様に含まれないため情報基盤センターでは、サポートいたしません。また次回リリース時に機能提供するか保証しませんのでWEB PARK2014の仕様に含まれる機能のみご利用ください。**

WEB PARK 2014の仕様

<参考>「さくらのレンタルサーバ スタンダード」より

<http://www.sakura.ne.jp/standard.html>

機能詳細に関しては上記URLを参照ください。一般向けのサービスと同様なサービスを情報基盤センターが一括契約します。

その他利用期間中のさくらインターネット レンタルサーバに加わった機能については利用可能ですが、WEB PARK2014の仕様ではありませんのでサポートはいたしません。

こちらのサポートが不要と思われるユーザは、直接さくらインターネットとの契約をご検討ください。

19

### 2.3.2 機能比較

サーバ全般	機能	WEB PARK 2014		WEB PARK	備考
		標準 スタンダード	大容量 プレミアム		
サーバ全般	ディスク容量	100GB	200GB	制限なし	
	基本アカウント	1		3	公開鍵認証を利用する事で、複数人で利用可能 (アカウントは共有する)
	SSH	○	○	×	要望がありSSH接続可能になった
	CRON	○	○	×	設定可能になった
	DNS: park.itc	○	○	○	
	DNS: 仮想ホスト	○	○	○	
	マルチドメイン	○	○	×	標準で複数仮想ホストの設定可能
CGI	Perl	○	○	○	
	Ruby	○	○	○	
	Python	○	○	○	
	PHP	○	○	○	
DB	SQLite	○	○	×	サービス開始
	MySQL (5.5)	○	○	△	正式サービス化
	PostgreSQL	×	×	△	試行サービス (~ 2014年2月20日) で終了
SSL	共有 SSL	○	○	○	* さくらインターネットドメインの SSL 例) https://webparkNNNN.sakura.ne.jp
簡単インストール	MovableType (Open Source)	○	○	×	
	WordPress	○	○	×	
	XOOPS	○	○	×	
その他	アクセス解析	Webalizer		AWstats	同等の解析ツールです
WAF	WAF	○	○	×	仕様追加

<参考>「さくらのレンタルサーバ 機能一覧」

<http://sakura.ne.jp/plans.html>

詳細は上記URLを参照ください。

※<https://park-ssl.u-tokyo.ac.jp>

ドメインを利用したいユーザは利用負担金が年額1万円追加されます。

※利用負担金免除組織は、標準(スタンダード)20プランでの提供となります。



### 2.3.3 共有 SSL 利用



※SSL (Secure Sockets Layer) とは、データを暗号化する技術の1つです。お問い合わせフォームなどで扱われる個人情報や重要な情報を暗号化することで、データの盗聴や改ざんを防ぎます。

WEB PARK が現在「<https://park-ssl.itc.u-tokyo.ac.jp/組織略称/>」にて SSL 通信を提供しています (各ユーザの public\_html\_ssl 配下(/data/www/docs-ssl/組織略称) のデータがこれに相当します)。

WEB PARK 2014 では標準 WEB サービス、大容量 WEB サービスとも、さくらインターネットが提供する SSL 証明書を利用した SSL 通信 (共有 SSL) が利用可能となっています (こちらの設定を利用するにはコントロールパネル上で SSL の設定が必要となります)。

「共有 SSL 利用」で提供する URL は「<https://webparkNNNN.sakura.ne.jp>」となります。

※利用負担金免除組織は、「共有 SSL 利用」をご利用ください。

<引用:さくらインターネット 共有SSL>  
<http://www.sakura.ne.jp/function/common-ssl.html> より

21

### 2.3.4 park-SSL サービス利用



<WEB PARK 2014オリジナルのサービスです。>

現状の SSL の URL「<https://park-ssl.itc.u-tokyo.ac.jp/組織略称/>」でのアクセス可能を希望する場合は、情報基盤センターが用意した SSL 証明書を利用できます。

こちらのサービスの利用にあたっては、「park-SSL サービス」利用申請が必要です (追加の利用負担金 (10,000 円/年額) が必要です)。

お申込みいただければ、「<https://park-ssl.itc.u-tokyo.ac.jp/組織略称/>」でアクセス可能になる設定は情報基盤センターがおこないます。

※利用負担金免除組織は、こちらを利用できません。

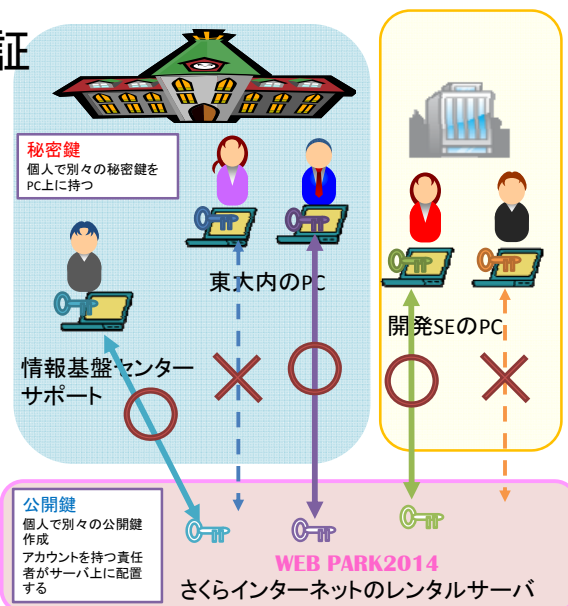
さくらインターネットの直接契約で東大ドメインの SSL をご利用いただくには、ビジネスプロ (年額 45,000 円) の契約が必要な上、SSL 証明書を別途準備していただく必要があります。

<引用:さくらインターネット ビジネスプロ>  
<http://www.sakura.ne.jp/pro.html> より

22

### 2.3.5 公開鍵認証

- 公開鍵認証では、「公開鍵」と「秘密鍵」という、2種類の鍵情報を利用して認証を行います。
- 「秘密鍵」は、ユーザのPCや端末等に格納され、秘密 (非公開) にしておく認証情報です。
- 「公開鍵」は認証を行うサーバー側にあらかじめ渡しておく認証情報です。
- 公開鍵を利用することで、データを暗号化することができます。公開鍵は暗号化のみが可能で、公開鍵だけでは復号はできません。
- 秘密鍵を利用することで、公開鍵で暗号化したデータを復号することができます。
- サポート用に情報基盤センターが利用する公開鍵も設定します。こちらの公開鍵を削除しますとサポートできませんのでご注意ください。



公開鍵認証の設定については下記URLを参照ください。秘密鍵、公開鍵の認証が通る人 (複数可) のみアクセス可能になる  
[http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/Doc/guide\\_key.html](http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/Doc/guide_key.html)

23

### 2.3.6 データベースサービス

#### MySQLの正式サービス化

→MySQL5.5 を利用可能です。

phpMyAdminを利用しユーザ作業にて WEB PARK 2014 へデータベース移行可能です。ただしphpMyAdminファイルエクスポートファイルサイズ 16MBの制限があり、それ以上のファイルのインポートは SQL コマンドでの対応が必要です。

移行手順は準備が整い次第 WEB で公開します。

#### SQLiteのサービス化

→新規にサービス (利用可能) となります。

※PostgreSQLは提供しません。

24

## 2.3.7 セキュリティ強化

### WAF(ウェブアプリケーションファイアウォール)の提供

WAFは、従来のファイアウォールやIDS、IPSでは防御できなかった攻撃を検知し、ブロックする機能です。さくらインターネットのレンタルサーバーサービスでは、シグネチャ型 WAF「SiteGuard(サイトガード)」を導入。攻撃検知のための定義ファイルを用意しているため、面倒な設定なくWAFが利用できます。ただし、有効にするためにはユーザー側で設定する必要があります(デフォルトではWAFを利用しない設定になっています)。

CGI、PHPプログラムのインストール時に影響が出る恐れがあるため、その場合はインストール前にWAFを無効にしてください。また、CGI等動的ページを利用されている場合WAFを有効にするとアプリケーションが正常動作しない事があります。その場合はWAFを設定を無効にしてご利用ください。



<参考>

さくらインターネット WAF(ウェブアプリケーションファイアウォール)

<http://www.sakura.ne.jp/function/waf.html>

設定方法は上記URLを参照ください。

25

## 2.3.8 改善点(まとめ)

- 公開鍵認証・SSH 接続が可能
- DB 正式サービス化、WAF の利用



利用出来る機能が充実

- サーバの監視を 24 時間、365 日行い、障害時には休日夜間でも対応可能
- 震度 6 強の耐震性の建物に設置



サーバの稼働環境は今より向上する

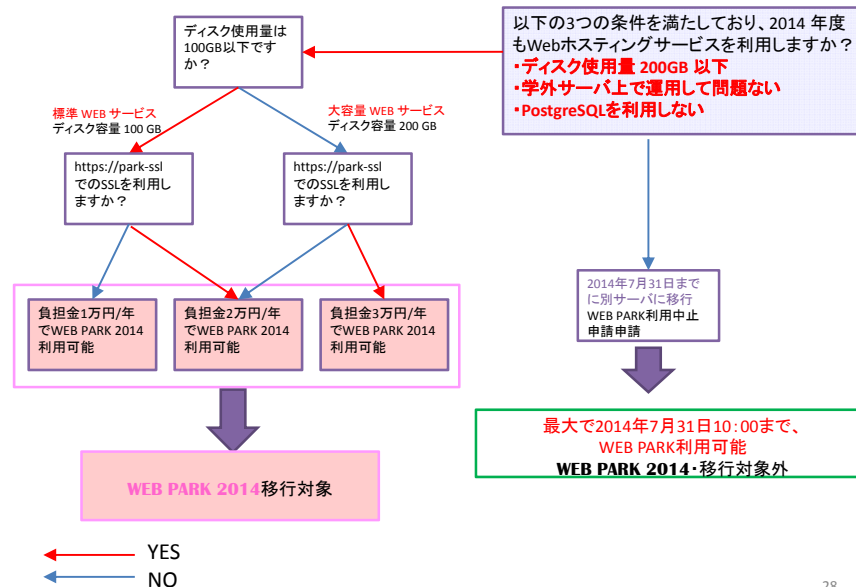
26

## 2.4 WEB PARK 2014 の制約

- サーバが学外に設置される  
→Webサイトへのアクセス制限、ssh 接続、ftp 転送元のアクセス制限等は、設定可能です。必要の場合は、設定を行なってください。
- ディスク容量制限がかかる  
→ディスク容量は、100GB となります(標準 WEB サービス)。→ディスク容量 200GB のプランも用意しています。(大容量 WEB サービス。  
標準 WEB サービスに比べ、利用負担金は増加します)

27

## 2.5 WEB PARK 2014 へ移行しますか? **START**



28

## 2.6 2章のまとめ

- **WEB PARK 2014** の機能変更を理解してください。
- さくらインターネットのサービスの中でも**WEB PARK 2014** としてのサービスは限定されています。
- **WEB PARK 2014** は申込コースによって、利用負担金が変わります。

29

## 3.1 WEB PARK 2014への移行

**WEB PARK 2014**への移行に関してはユーザ側で確認、作業等が必要となります。

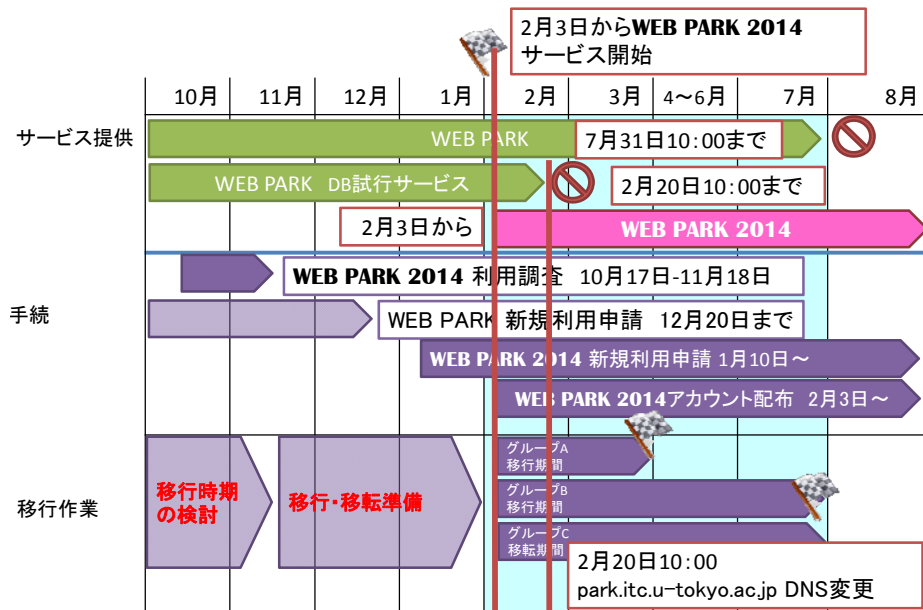
詳細については、後日**WEB PARK 2014**サイトに**マニュアル**を掲載しますが、時間の関係上概要のみ説明します。

**WEB PARK 2014**サイト

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/PARK2014/>

31

## 3.2 サーバの移行・移転スケジュール

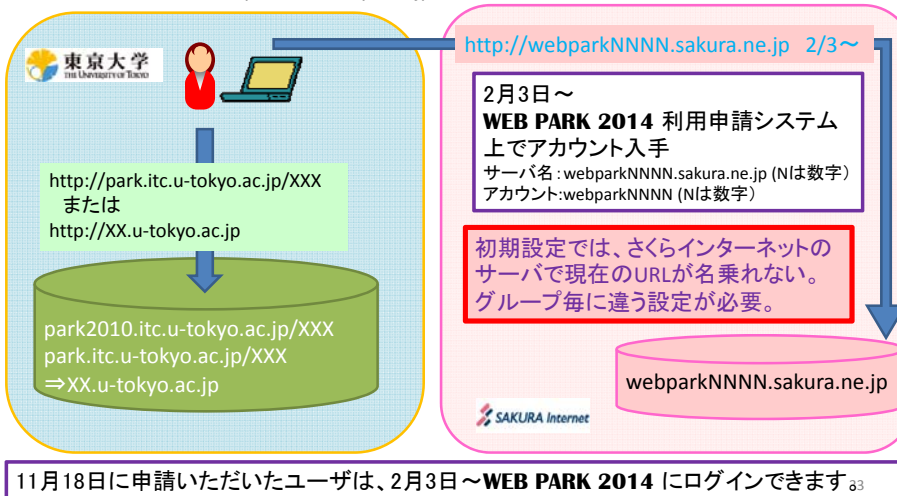


## 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (1)

2013年10月現在のURLは以下の通り

仮想ホスト未利用 <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX>

仮想ホスト利用 <http://XX.u-tokyo.ac.jp>



### 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (2)

- **WEB PARK 2014** と WEB PARK では、サーバのディレクトリ構造が異なります。そのため、絶対パス (フルパス) 記載 (指定) 部分については、変更が必要となります。
- サーバの日本語コードが UTF-8 から EUC に変更となります。
- WEB PARK で日本語等のマルチバイト文字や特殊記号を含むファイルを作成している場合、ファイルコピーに失敗するなどのデータコピー時に問題が発生する場合があります。また、2 バイト文字のファイルはサポート外となりますので移行前にファイル名を修正してください。  
※これらの作業については事前に WEB PARK 上で対応をお願いいたします。
- データ転送 (ftp,scp) のアクセス制限に関しては、FAQ Q5 に記載していますので参照してください。

34

### 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (3)

- **WEB PARK 2014** では組織ごとに異なるサーバを提供します。
- **WEB PARK 2014** では、各ユーザ(各利用組織)に対して1つのアカウントしか発行できません。
- しかし1個のアカウント(ユーザ名とパスワードの組)を多数で共用することは推奨しません。
- SSH の公開鍵認証の仕組みを用い、個人ごとに設定した鍵でログインすることを推奨します。

36

### 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (4)

- WEB PARK データベースサービスは試行サービスです(2014 年 2 月 20 日 10:00 でサービス終了します)。MySQL をご利用いただいている場合は、**WEB PARK 2014** へのデータベース移行は可能ですが、移行作業はユーザ作業となります。
- WordPress 等 データベース 利用サイトは データベース のバックアップとコンテンツの更新時の同期が必要です。WEB PARK 上のデータ更新停止した状態でデータのバックアップを行い **WEB PARK 2014** 上で移行する様にしてください。

37

### 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (5)

**WEB PARK 2014**では、WEB 公開領域 (/home/webparkNNNN/www/) 以下で CGI が利用できます。現在の WEB PARK では、.htaccess に Options +ExecCGI の設定 (記載) が必要ですが、**WEB PARK 2014** では本設定は不要ですので、修正が必要です (記述が残っている場合には、正常に表示させずに、「Internal Server Error」となります)。

プログラム	パス	バージョン
Perl	/usr/local/bin/perl	5.14.4
Ruby	/usr/local/bin/ruby	1.8.7
PHP	/usr/local/bin/php	5.4.17
Python	/usr/local/bin/python	2.7.5

CGI上の動作確認を行い、必要に応じてパス等を変更してください。

38



### 3.3 WEB PARK 2014 移行時における基本的な情報 (6)

- サーバ名の一部 (.sakura.ne.jp より前) とアカウント名は同一です
- サーバ上の /home/アカウント名/ 以下にファイルやフォルダを作成可能です。
- WWW上で公開可能な領域は、/home/アカウント名/www/ 以下です。
- WEB PARK 2014サーバ(webparkNNNN.sakura.ne.jp)へのアクセス制限をかけた状態で作業をおこなってください。**  
/home/webparkNNNN/www 配下にデータを移動すると、  
http://webparkNNNN.sakura.ne.jpでインターネット公開されます。
- 動作確認時には、/home/webparkNNNN/www/.htaccess ファイルを設定して動作確認が必要な IP アドレスのみ制限をかけてください。

39

### 3.4 グループ分け

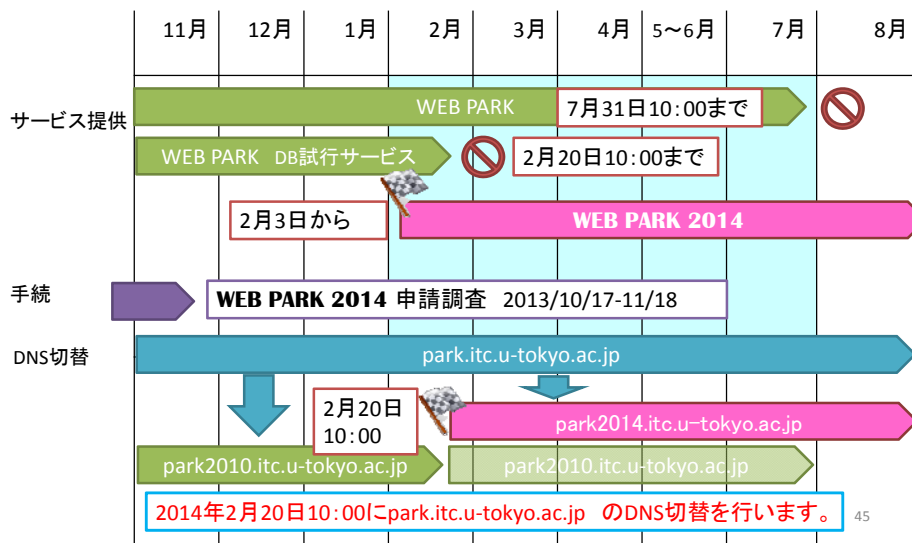
グループ A / B / C、また仮想ホストを利用するか否かで、移行に必要な作業内容や作業時期が少々違います。  
各組織で、どこに該当するかを考えた上で、説明をお聞きください。

グループ	移行期間	データコピー	仮想ホスト
A-1	2014年3月31日10:00まで	情報基盤センター	×
A-2	2014年3月31日10:00まで	情報基盤センター	○
B-1	2014年7月31日10:00まで	ユーザ	×
B-2	2014年7月31日10:00まで	ユーザ	○
C-1	移行なし、他へ移転	ユーザ	×
C-2	移行なし、他へ移転	ユーザ	○

- 仮想ホスト使用が ○ のグループは、http://XXX.YY.u-tokyo.ac.jp/ のようにユーザ独自のドメイン名で利用中のユーザが該当します。
- 仮想ホスト使用が × のグループは、http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX/のようにWEB PARK サービス共通のホスト名と組織略称を組み合わせたURLで利用中のユーザが該当します。

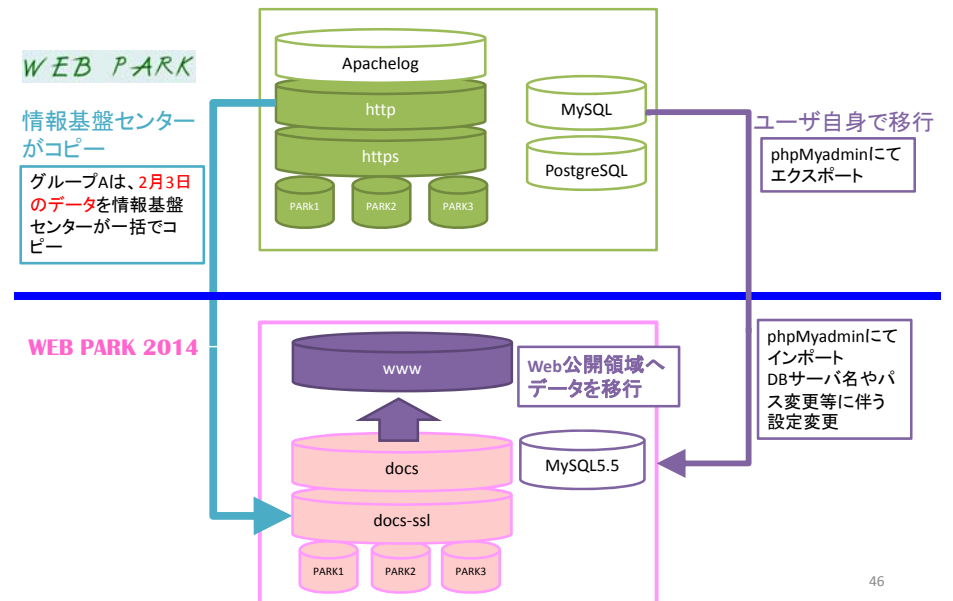
44

### 3.5 サーバの移行スケジュール(共通)



45

#### 3.5.A.1 WEB PARK 2014への移行(グループA)



46

### 3.5.A.2 WEB PARK 2014への移行(グループA)

情報基盤センターが WEB 公開されないディレクトリに2月3日のデータを WEB PARK 2014 へコピーする (グループ A のみ)。

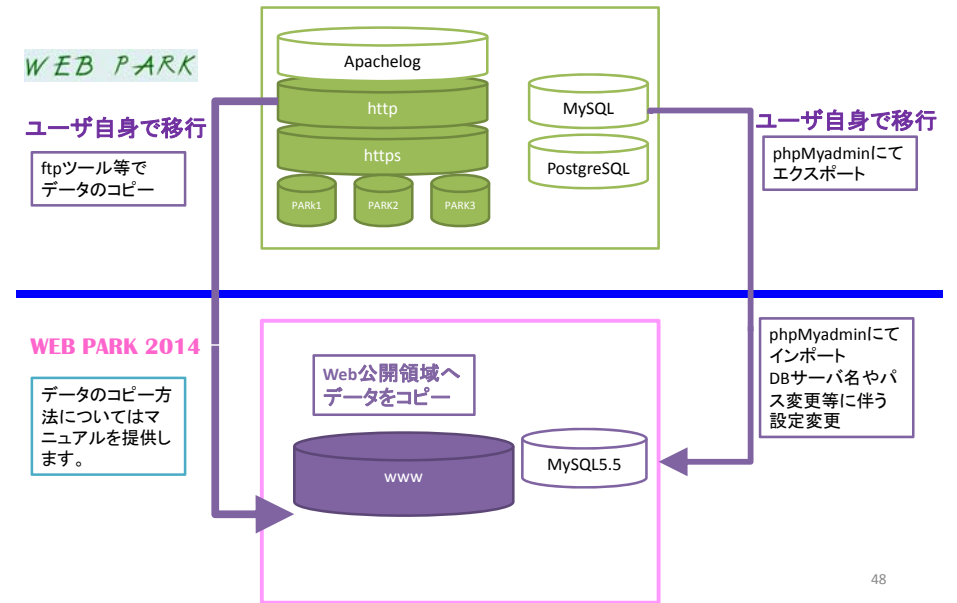
	WEB PARK (組織略称 PARK のケース)	WEB PARK 2014 (ユーザ名 webpark1001 のケース)	備考
http	/data/WWW/docs/PARK/	/home/webpark1001/old-park/docs	移行後はアカウントが1つになるのでオーナーが全て同じになります。WEB PARKのホーム配下のファイルが参照できますのでご注意ください。
https	/data/WWW/docs-ssl/PARK/	/home/webpark1001/old-park/docs-ssl	
xxx1ユーザデータ	/data/home/PARK1	/home/webpark1001/old-park/PARK1	
xxx2ユーザデータ	/data/home/PARK2	/home/webpark1001/old-park/PARK2	
xxx3ユーザデータ	/data/home/PARK3	/home/webpark1001/old-park/PARK3	
ユーザ名	PARK[1-3]	webpark1001	
公開鍵		/home/webpark1001/.ssh	

ユーザは WEB PARK 2014 で、Web 公開したいデータを移行先の webpark1001.sakura.ne.jp上で /home/webpark1001/www 配下にコピーして確認、修正を行う。

<http://webpark1001.sakura.ne.jp> にて確認

47

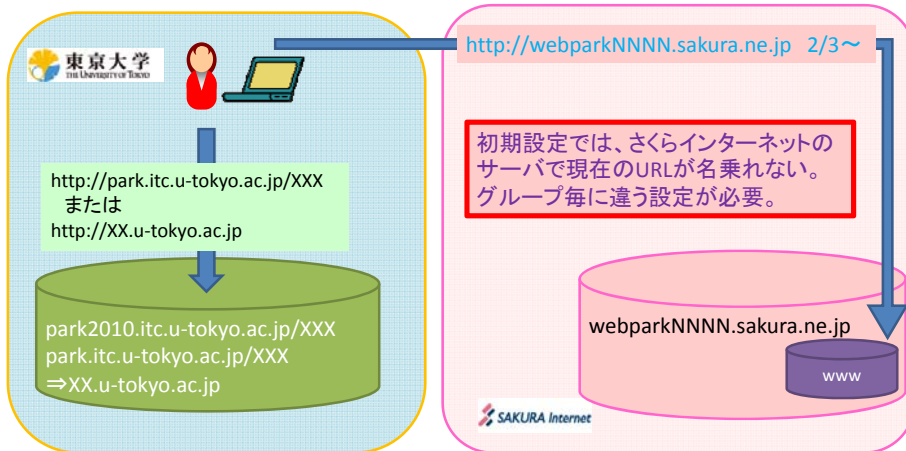
### 3.5.B WEB PARK 2014への移行(グループB)



48

## 3.6 東大ドメインでのWEB公開

さくらインターネットでのWEB公開確認が完了したら、東大ドメインを利用するための設定を行います。



49

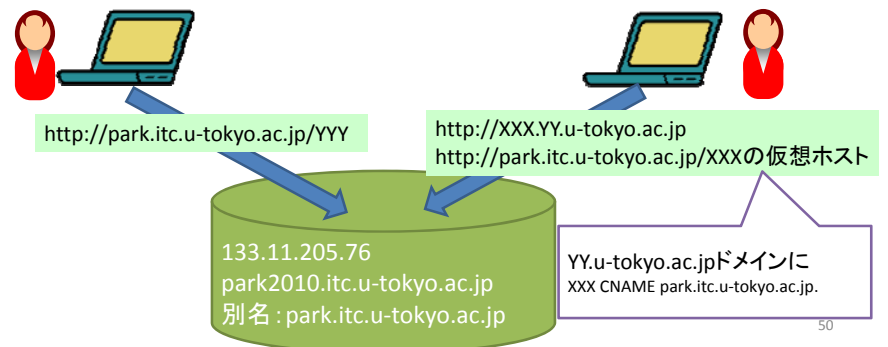
### 3.6.1 現在のDNS設定

現在の WEB PARK サーバでは全てのユーザのコンテンツが1つのサーバ上にあります。

従って、仮想ホスト利用ユーザのホスト名も同じ1個の IPアドレスを指すべく、CNAMEレコードを登録することを推奨してきました。

<参考> 仮想ホスト名のDNS登録について

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/Doc/dns.html>

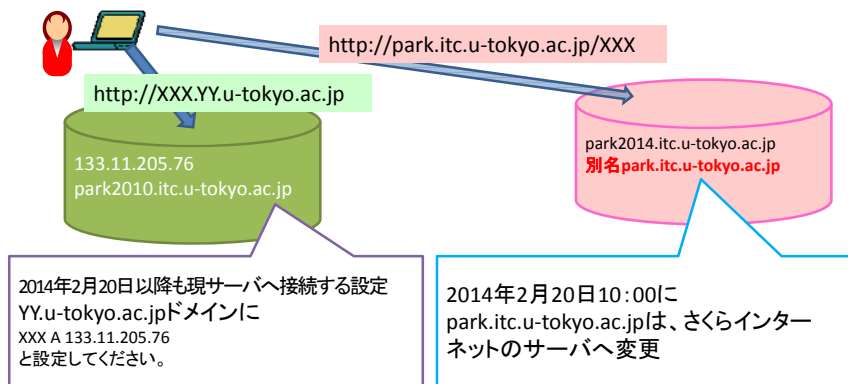


50

### 3.6.2 事前準備(A-2,B-2,C-2)

2014年2月20日に park.itc.u-tokyo.ac.jp の AレコードはWEB PARK 2014 上の情報基盤センター専用サーバの IPアドレスに変更します。

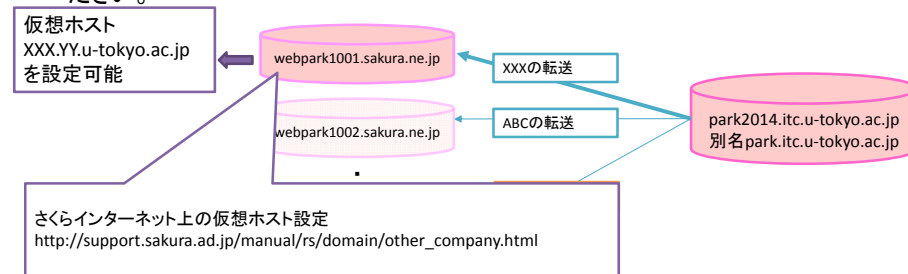
現時点では WEB PARK サーバの IPアドレスを Aレコードに登録するように変更してください。



### 3.6.3 移行後の作業(A-2,B-2)

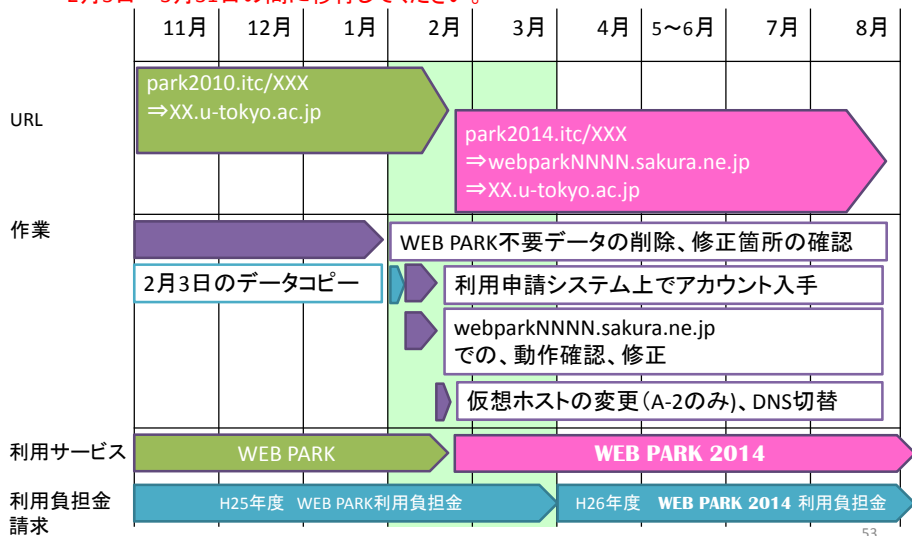
WEB PARK 2014 では組織ごとに異なるサーバを提供します。また、park.itc.u-tokyo.ac.jp も各組織とは別の情報基盤センター専用のサーバになります。

2014年2月20日10:00に park.itc.u-tokyo.ac.jp の Aレコードは情報基盤センター専用のサーバの IPアドレスに変更しますが、各組織はそれぞれサーバの移行が完了した時点(2014年2月～7月31日)で、Aレコードを変更してください。



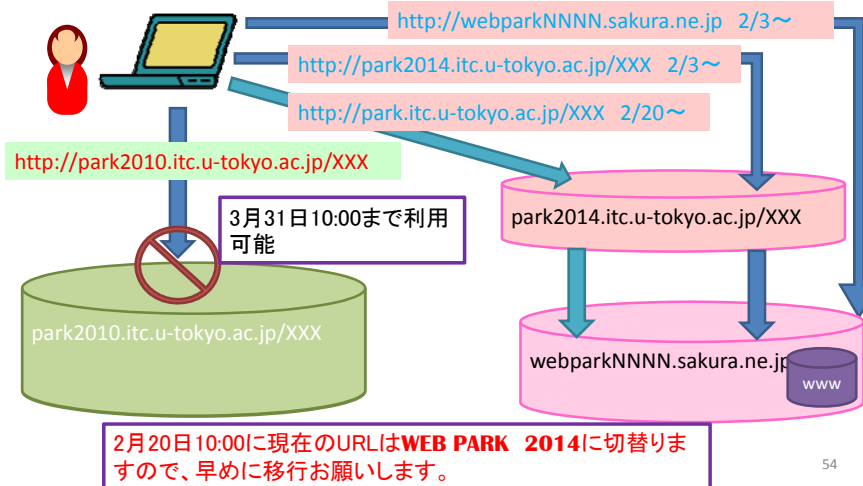
### 3.7.A 移行スケジュール(グループA)

情報基盤センターが2月3日に旧サーバからのデータコピーを行います。2月3日～3月31日の間に移行してください。



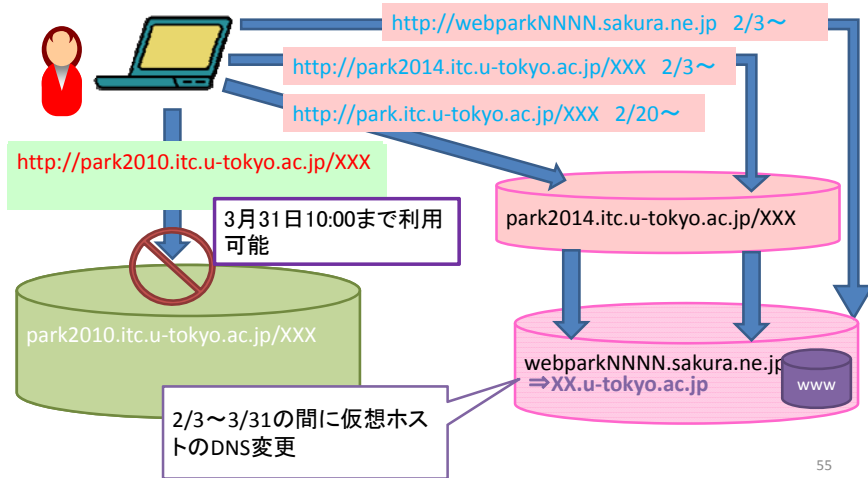
### 3.7.A-1 サーバの移行 A-1

グループAで仮想ホストを使わないユーザ(A-1)のURL  
http://park2010.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒WEB PARK (3/31まで)  
http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒ WEB PARK 2014(2/20～)



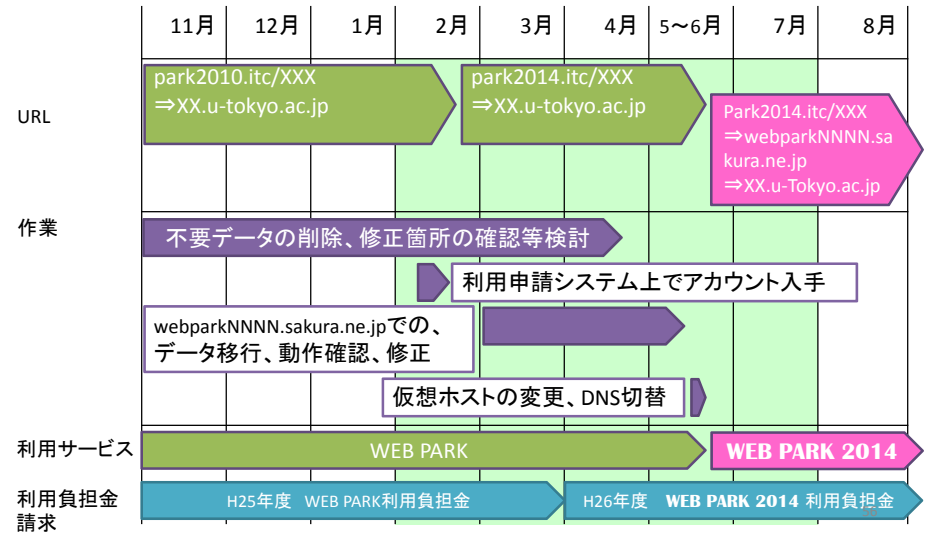
### 3.7.A-2 サーバの移行 A-2

グループAで仮想ホストを使うユーザ(A-2)のURL  
 http://park2010.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒WEB PARK(3/31まで)  
 http://XX.u-tokyo.ac.jp⇒ **WEB PARK 2014**



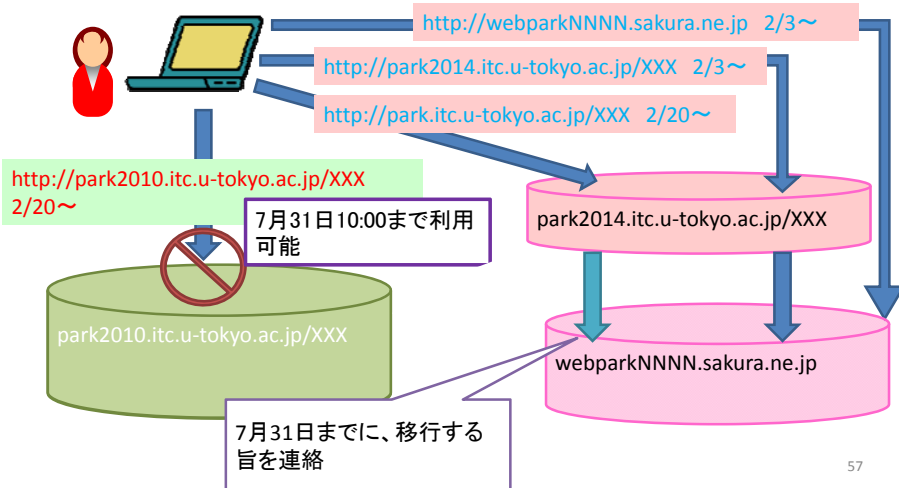
### 3.7.B 移行スケジュール(グループB)

7月31日10:00までに**WEB PARK 2014**へ移行してください。



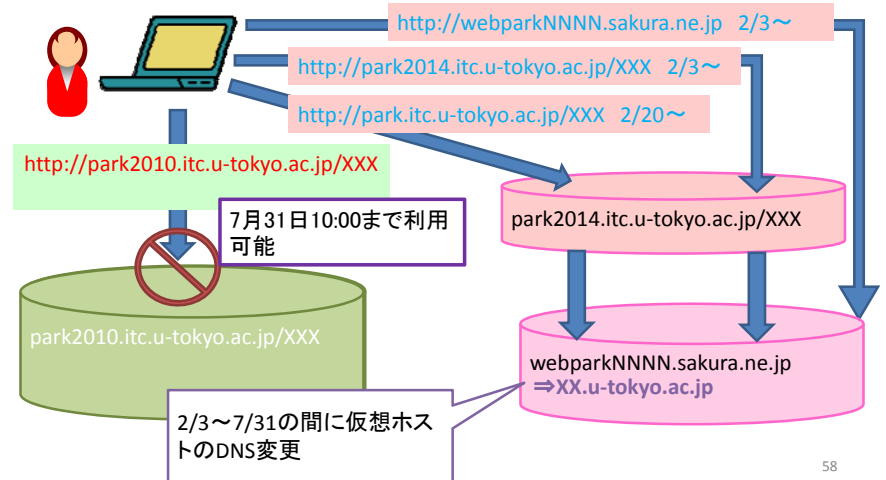
### 3.7.B-1 サーバの移行 B-1

グループBで仮想ホストを使わないユーザ(B-1)のURL  
 http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒WEB PARK(切替まで)  
 http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒ **WEB PARK 2014**(切替後)



### 3.7.B-2 サーバの移行 B-2

グループBで仮想ホストを使うユーザ(B-2)のURL  
 http:// park2010.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX⇒WEB PARK(7/31)まで  
 http:// XX.u-tokyo.ac.jp ⇒ **WEB PARK 2014**





### 3.7.C 移行スケジュール(グループC)

7月31日10:00までに別サーバへ移行してください。

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5~6月	7月	8月
URL	park2010.itc/XXX ⇒XX.u-tokyo.ac.jp		park2014.itc/XXX ⇒XX.u-tokyo.ac.jp						
作業	移転サーバの検討								
利用サービス	WEB PARK								
利用負担金 請求	H25年度 WEB PARK利用負担金								

59

### 3.7.C-1,C-2 サーバの移転 グループC

グループC (C-1,C-2)

C-1 <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX>⇒WEB PARK(7/31)まで

C-2 <http://XX.u-tokyo.ac.jp/XXX>⇒WEB PARK(7/31)まで



60

### 3.8 3章のまとめ ~移行概要~ (1)

- I. 2014年2月3日以降に**WEB PARK 2014**利用申込システム上からアカウント、パスワードを入手(システムのURL等は後日連絡担当者へ連絡します)。
- II. さくらインターネットのコントロールパネルより前記のアカウントを利用し、ログインする。
- III. コントロールパネル上で設定変更を行う。まずはサーバのパスワード変更を行ってください。



参考URL <http://support.sakura.ad.jp/manual/rs/pw/server.html>

61

### 3.8 3章のまとめ ~移行概要~ (2)

- IV. WEB PARKからのデータコピー(2月3日のデータをコピー)を確認します(グループAのみ)。
- V. Web公開領域(/home/アカウント/www)にファイルをコピーします。
- VI. データベース(MySQL)を利用している場合はWEB PARKのphpMyAdminを利用しデータベースをエクスポートし、**WEB PARK 2014**上のphpMyAdminを利用しデータベースをインポートします。
- VII. さくらインターネットのURLで視聴確認を行う(ブラウザのアドレス欄に<http://webparkNNNN.sakura.ne.jp>を入力)。

参考URL <http://support.sakura.ad.jp/manual/rs/web/>  
<http://support.sakura.ad.jp/manual/ms/web/db.html>

62

### 3.8 3章のまとめ ～移行概要～ (3)

- VII. 正常に閲覧できない場合は、コンテンツファイルや設定ファイル等を修正して下さい。
- VIII. 複数ユーザで利用する場合は複数の公開鍵の登録を行う(情報基盤センターサポート用公開鍵は引き渡し時に設定済です)。
- IX. 問題なく移行できた事を確認したら、仮想ホスト利用ユーザは仮想ホストの設定変更を行う。
- X. 仮想ホストを使用中の組織は、速やかに(2014年2月20日以前に十分余裕を持って)DNSの設定を変更してください。

参考URL [http://support.sakura.ad.jp/manual/rs/domain/other\\_company.html](http://support.sakura.ad.jp/manual/rs/domain/other_company.html)

63

### 移行に関するチェックシート(1)

□移行の条件を確認

- ・ディスク使用量 200GB 以下である
- ・学外サーバ上で運用して問題ない
- ・PostgreSQL を利用しない
- ・2014 年度も Web ホスティングサービスを希望する

ので **WEB PARK 2014** に移行を検討します。

64

### 移行に関するチェックシート(2)

- 申込コース・利用負担金の確認(2章、シート2.2などを参照)  
ディスク容量を100GB、200GBか選択  
○100GB(標準WEBサービス) ○200GB(大容量WEBサービス)
- WEB PARK 上のデータについて確認(シート3.3などを参照)  
不要なデータ削除、2バイト文字ファイル・ディレクトリの置換、パスの修正等、移行時に必要な項目の確認
- グループ分けの確認(シート3.4などを参照)  
データ移行、仮想ホスト変更時期は3月末まで? または7月末までを選択  
○3月末(グループA) ○7月末(グループB)
- <https://park-ssl.u-tokyo.ac.jp/XXX> のSSLを利用するか選択  
○利用しない ○利用する
- 機能変更、移行手順を確認して2013年11月18日(月)17:00までに、**WEB PARK 2014** に移行するかを筆頭連絡担当者が回答する。

65

### 4 FAQ①

**Q1:WEB PARK 2014** では、東大の URL は利用できますか?

A1:<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/>組織略称のURLは2月20日以降利用可能です。

また、仮想ホストとDNSの設定をしていただければその他の学内URLも利用可能です。

**Q2:さくらインターネットのURLでアクセスさせない事はできますか?**

A2:`mod_rewrite` の設定でさくらインターネットのURLにアクセスした場合に、他のURLのリダイレクトする設定が可能です。

**Q3:WordPress は利用できますか?**

A3:新規インストールを行う場合はクイックインストールを提供しますのでWordPressのクイックインストールを行ってください。

既存のWordPressを移行する場合はデータの移行とデータベースの移行を行う事で移行可能です。現在手順書を作成中ですので、手順書が準備できましたら**WEB PARK 2014** サイトにて公開します。

66

## 4 FAQ②

Q4:Webサイトに関して、学内限定のアクセス制限はできますか？

A4:mod\_rewrite、.htaccessの設定でアクセス制限が可能です。

Q5:データ転送(ftp,scp)のアクセス制限はできますか？

A5:ftppass の設定でftpのアクセス制限が可能です。scpの制限は、SSHの公開鍵認証の設定をした上で、合わせてauthorized\_keysに接続元ホストを指定する設定を追加することで、指定外のホストからの接続を制限することが可能です。

Q6:さくらインターネットへ直接質問できますか？

A6:さくらインターネットとの契約者は情報基盤センターとなりますので、質問に関しては情報基盤センター経由になります。

park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp宛にメールしてください。

情報基盤センターで対応可能な質問については、センターから回答します。それ以外の質問については、センターからさくらインターネットにお問い合わせます。

67

## 4 FAQ③

Q7:さくらインターネットと直接契約に切替ても良いですか？

A7:別途さくらインターネットと契約いただいた上で、**WEB PARK 2014** 利用中止申請していただければ対応可能です。

ただし、その場合**WEB PARK 2014**サーバからのデータ移行が必要となります。サーバのデータコピー、設定変更等ユーザ作業となります。

Q8:アクセスログ、エラーログを見たいのを見られますか？

A8:**WEB PARK 2014** のログ/home/アカウント/log 配下に保存されます(センター初期値として、ログの保存期間は1年間と設定されていますが、サーバコントロールパネルで設定値を変更することも可能です)。

アクセス解析ツールとしては Webalizer が提供されます(現在の WEB PARK で利用可能な AWSTATS は提供されません)。

68

## 4 FAQ④

Q9:容量不足になったのでプランを変更したいのですが、注意点などがありますか。

A9:標準 WEB サービスをご利用の場合、大容量 WEB サービスに変更申込されることで、200 GB までのご利用が可能となります。その場合、以下の点にご注意ください。

・追加の利用負担金が必要となります。

・**WEB PARK 2014** では、それぞれの組織(申込)ごとに異なるサーバが割り当てられます。

そのため、プラン変更が発生した場合には、割り当てるサーバも変更になりますので、サーバ移行(コンテンツを含めた全てのデータ移行)が必要です。また、本作業は、利用者様にて行っていただく必要があります。

69

## 4 FAQ⑤

Q10:さくらインターネットのメールなど、センター仕様に含まれていない機能についても、レンタルサーバでは利用できるようです。こちらの機能についても利用することは可能でしょうか。

A10:可能です。ただし、センターが**WEB PARK 2014** として提供している機能以外については、本センターサポート対象外となりますので、トラブル等の対応、さくらインターネットへの質問代行は行いません。**WEB PARK 2014** の提供機能の範囲でのご利用をお願いいたします。

Q11:ファイルのパミッションが変更できない

A11:root 権限を持っていないため情報基盤センターでも変更出来ません。センターがさくらインターネットに変更作業を依頼する必要がありますので多少時間がかかります。

70

## 4 FAQ⑥

Q12:日本語ファイル (ディレクトリ) 名が文字化けしてアクセスできない

A12:WEB PARK 2014 上で利用できる文字には制限があります。ファイル (ディレクトリ) 名は半角英数の別名ファイルとして WEB PARK 2014 上へ転送してください。

また、既に作成されている日本語ファイル (ディレクトリ) を削除したい場合には さくらインターネットにファイル削除してもらいますので、park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp 宛にメールで削除したい日本語ファイル (ディレクトリ) 名などをお知らせください。

Q13:Web アプリケーションファイアウォール (WAF) は利用可能ですか。

A13:利用可能です (標準では利用しない設定となっています)。ご利用の場合には、サーバコントロールパネルより設定してください。詳しくは、さくらのレンタルサーバマニュアルを参照してください。

71

## 4 FAQ⑦

Q14:WEB PARK のデータベース試行サービスの停止日時を教えてください。

A14:データベースサービス終了日は 2014 年 2 月 20 日 10:00 です。

Q15:データベースの移行作業はいつまでに行えばよいでしょうか

A15:WEB PARK で提供しているデータベースサービスは、2014 年 2 月 20 日 10:00 でサービス終了となります。サービス終了までに、データベースの移行やデータバックアップ作業などの必要な作業を完了するようお願いいたします。

- ・WEB PARK 2014 へのデータ移行、データベースの挙動に関する検証などは、データベースサービス終了日 (2014 年 2 月 20 日 10:00) までに完了するようにお願いいたします。
- ・WEB PARK 2014 への移行が困難・移行しない場合などには、データベースサービス終了後に対応できるように、データバックアップの取得など、移行時に必要とする作業を事前に実施するようお願いいたします。

72

## 4 FAQ⑧

Q16:「さくらインターネット」へ直接申込を行った場合と、センター経由で利用申込 (WEB PARK 2014 を利用) した場合の違いについて教えてください

A16:「さくらインターネット」へ直接申込を行った場合と、センター経由で利用申込を行った場合の主な違いについては、以下をご覧ください。

### 【主な違い】

	WEB PARK 2014 (センター) で申込を行った場合	さくらのレンタルサーバへ直接申込を行った場合
利用負担金	直接申込を行った場合のほうが安価 (同一コースで比較した場合)	WEB PARK 2014 より安価で利用が可能
請求 (支払) 方法	現在の WEB PARK と同様 (年度末一括払)	さくらインターネットの指定する方法でのお支払
問い合わせ (窓口・対応)	センターへ問い合わせ センターで調査等の一時切り分けを行い、回答。センターで回答できない内容については、さくらインターネットへ問い合わせを行う	さくらインターネットへ問い合わせ

73

## 4 FAQ⑨

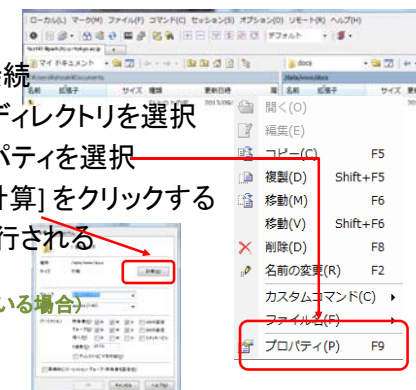
Q17:WEB PARK で使用しているディスク容量を確認する方法はありますか

A17:WinSCP (Windows 環境)、Cyberduck (Mac 環境) で確認することができます。詳しい確認方法については、WinSCP などのソフトウェアマニュアルにてご確認ください。

### 【WinSCP での実行例】

1. park.itc.u-tokyo.ac.jp に接続
2. ディスク容量を調べたいディレクトリを選択  
マウスを右クリック、プロパティを選択
3. プロパティが開いたら、[計算] をクリックする
4. ディスク容量の計算が実行される

```
/var/www/docs/組織の略称  
/var/www/docs-ssl/組織の略称 (SSLを使っている場合)  
/data/home/作業用アカウント1  
/data/home/作業用アカウント2  
/data/home/作業用アカウント3  
の容量を足し合わせてください
```



74



## 4 FAQ⑩

Q18:SSL (https:// ~) 通信は可能でしょうか

A18:WEB PARK 2014 では以下の2形態でSSL通信機能を提供しています。目的等に応じて選択してご利用ください。

### ・共有SSLによるご利用

“https://webparkNNNN.sakura.ne.jp/” でアクセス可能  
さくらインターネットが用意したSSL証明書が利用できます  
利用にあたっては、**追加の利用負担金はありません**  
(各自が共有SSLの設定を行うことでご利用が可能となります)

### ・「park-SSL サービス」によるご利用

“https://park-ssl.itc.u-tokyo.ac.jp/組織略称/” でアクセス可能  
情報基盤センターが用意したSSL証明書が利用できます  
利用にあたっては、「park-SSL サービス」**利用申込が必要**です  
(**追加の利用負担金 (10,000 円/年額) が必要**です)

75

## 4 FAQ⑪

Q19:「共有SSL」と「park-SSL」、どちらを申込(利用)したら良いでしょうか。また、「共有SSL」と「park-SSL」の違いについて教えてください。

A19: SSL 証明書の利用目的に応じて選択してください。

### 【主な違い】

	共有SSL	park-SSL
証明書	さくらインターネットが用意した証明書	情報基盤センターで用意した証明書
アクセス	webparkNNNN.sakura.ne.jp	park-ssl.itc.u-tokyo.ac.jp/組織略称
利用申込	不要(各自で設定)	park-SSLの利用申込が必要
利用負担金	追加なし	10,000 円/年額
違い	さくらインターネットを利用していることを証明。ただし、WEB PARK 2014 利用者であるか、さくらインターネットと直接契約されているかは確認できない	情報基盤センターが提供しているサービスを利用していることを証明(情報基盤センターが取得した証明書は、WEB PARK 2014 (学内サービス)での提供のみ)

79

## 4 FAQ⑫

### ・SSL暗号化通信を目的とする場合

「共有SSL」、「park-SSL」でも暗号化通信を行う点での違いはありません。  
よって暗号化通信機能を利用するのが目的であれば、「共有SSL」を利用した方が追加の利用負担金不要で利用することができます。

### ・情報基盤センターによる、WEBサイトの実在を証明することを目的とした場合

「共有SSL」の場合、さくらインターネットが取得したサーバ証明書を利用します。  
さくらインターネットで取得した証明書は、さくらインターネットで提供されているサーバであることを証明できますが、さくらインターネットで提供されているサーバ群で証明書は共有されていますので、情報基盤センターのサービスである「WEB PARK 2014」を利用しているサーバの証明とはなりません。「park-SSL」を利用した場合には、「情報基盤センター」で取得したサーバ証明書を利用します。「park-SSL」を申込を行った利用者様のみが「情報基盤センター」が発行した証明書を利用することが可能ですので、「情報基盤センター」が確認した、「WEBPARK 2014」利用者であることを証明することになります。

77

## 4 FAQ⑬

Q20:WEB PARK での利用条件(利用内規)とWEB PARK 2014 では、利用条件等の変更はありますか

A20:WEB PARK 2014 の利用条件は、現状のWEB PARK の利用内規が引き続き適用されます。

Q21: WEB PARK 2014 では、利用できるアカウント数が"1"となっています。利用できるアカウントを増やすことはできますか。また、増やす場合に、追加プラン(オプション、利用負担金の増加)などはありませんか。

A21:WEB PARK 2014 では、「1」アカウントのみ利用可能です。アカウント数を追加するなどのプラン(オプション)はございません。

78

## 4 FAQ⑬

Q22:WEB PARK 2014 の移行時に「Aレコードの設定」が必要とのことですが、「Aレコード」とはなんですか。

A22: DNS 登録時に設定するものです。詳細については、DNS に関連する WEB サイトや、書籍等でご確認ください。

**CNAME:** サーバ (ホスト) のエイリアス (別名)

**Aレコード:** サーバ (ホスト) の IP アドレス

Q23:WEB PARK 2014 の移行時に、「DNS 設定 (変更) が必要」とあります。DNS の設定方法について、教えていただけませんか。

A23:ご利用になられている部局の DNS 管理者にご相談頂き、DNS 設定の変更作業の依頼を行ってください。

例) xxx.yyy.u-tokyo.ac.jp の DNS 登録 (CNAME -> Aレコードへ変更)

現在の設定	IN	CNAME	park.itc.u-tokyo.ac.jp.
変更依頼	IN	A	133.11.205.76

79

## 4 FAQ⑭

Q24:WEB PARK ではパスワード認証による学外からのコンテンツアップロードはできないのですが、WEB PARK 2014 では可能となるのでしょうか。

また、現状と同様に、公開鍵認証方式によるコンテンツアップロードを行った方が良いでしょう。

A24: WEB PARK 2014 では、コンテンツアップロード、WEB アクセスなどについて、利用者様で設定変更を行わない限り、アクセス制限は行われておりません。従って、パスワード認証によるコンテンツアップロードも可能ですが、現在とおなじく、公開鍵認証によるコンテンツアップロードを行うことを推奨いたします。アクセス制限を行うことも可能ですので、こちらについてもご検討ください。

80

## 4 FAQ⑮

Q25:WEB PARK では WordPress を使ったサイトを作成していました。また、データベースの設置 (作成) 可能な個数が 1 申請あたり 2 つまでの制限もありましたが、WEB PARK 2014 でも引き続き、同数で制限されるのでしょうか。

A25: WEB PARK 2014 では申込コースにより作成できるデータベースの数・使用量 (目安) で違いがあります。

- ・標準 WEB サービス (スタンダード) 20 個
- ・大容量 WEB サービス (プレミアム) 50 個

Q26:WEB PARK で WordPress を利用していましたが、WordPress のバージョンアップ作業などは利用者が行う必要があるのでしょ

A26:利用者側で行っていただく必要があります。

81

## 4 FAQ⑯

Q27:DNS ってなんですか

A27: DNS とは、“Domain Name System” と呼ばれるもので、簡単に説明すると、ホスト名と IP アドレスを対応付けする機能も提供しています。DNS の詳しい機能、仕組みについては、一般書籍や WEB ページなどでも調べることは可能ですのでそちらでご確認ください。

Q28:DNS の設定変更には、「部局の DNS の管理者にご相談ください」とありますが、部局の管理者とはどなたでしょうか。また、情報基盤センターから部局の管理者に DNS 設定変更について、ご連絡して頂けるのでしょうか。

A28: 情報基盤センターでは、各部局の DNS 管理者様がどなたかまでは把握しておりません。また、DNS の設定変更依頼につきましても、各サイトごとでデータの移行時期、DNS 設定変更時期が異なります。そのため各サイトの管理者様から、ご連絡頂きますようお願いいたします。

82

#### 4 FAQ⑰

Q29:DNS の設定変更後の挙動について、具体的にお知らせ頂けないでしょうか

A29:概要については、利用者説明会の 3 章に記載しておりますので、こちらでご確認ください。なお、詳細な内容については、今後公開予定の移行手順書などに記載する予定です。

(例) A-1 の場合

2014年2月20日に情報基盤センターで DNS 設定を変更します。

PC などから、<http://www.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX> で接続していた場合、DNS 変更前は、現在の WEB PARK システムに接続されますが、変更後は、**WEB PARK 2014** システムへ接続されるようになります。

DNS 設定変更後に現在の WEB PARK システムへ接続する場合には、<http://park2010.itc.u-tokyo.ac.jp/XXX> で接続することは可能ですが、利用期限である、**2014年3月31日10:00以降は接続できなくなります**ので、利用期限までにデータ移行作業ならびに、動作確認などの移行作業を完了させてください(データベースをご利用になられている場合には、データベース試行サービスが終了するまでにデータの移行、動作確認など、移行作業を完了させる必要があります)。

83

#### 4 FAQ⑱

Q30:移行手順書は、いつ公開されますか。

A30:現在作成中です。

移行手順書は、作成が終了したものから順次公開する予定です。

現時点では、データベースの移行や、データ移行に関する手順書をご用意する予定です。

Q31:移行手順書は、どの程度のレベルで記載されますか。利用者説明会で使用している資料程度のレベルでの記述でしょうか。

A31:移行手順書については、本資料と同様の記載方法で準備していく予定です(可能な範囲で、わかりやすい資料を作成していく予定です)。

移行手順書についても、利用者様からお問い合わせ内容などについても、可能な範囲で修正・反映していく予定です。

84

#### 4 FAQ⑲

Q32:移行手順書が公開された場合、利用者への一斉連絡などは行われるのでしょうか。

A32:移行手順書は現在複数を用意し、また、作成が終了したものから公開する予定です。

公開した移行手順書についても適宜更新していく予定です。現時点では一斉連絡などを行う予定はございません。

お手数ですが、**WEB PARK 2014** の WEB ページにてご確認頂きたく、よろしくお願いいたします。

Q33:さくらのレンタルサーバを利用するとの事でした。東京大学で借り入れる機器については、**WEB PARK 2014** サービス利用者だけでレンタルサーバを占有利用するのでしょうか。それとも、東京大学以外の利用者とサーバは共有して利用することになるのでしょうか。

されるのでしょうか。

A33:共有されるとお考えください。

85

#### 4 FAQ⑳

Q34:今回の調達で3年間は「さくらのレンタルサーバを利用する」とのことでした。3年後にも、今回と同様にデータ移行作業などを行う必要があるでしょうか。

A34:申し訳ありませんが、現時点で3年後の対応についての正式なご回答を行うことは出来ません。

ただし、一般的には、3年後にも本センターが WEB ホスティングサービスを提供する場合には、今回と同様の調達手続きを行い、サービス提供(事業)者を決定することになると思われます。

そのため、サービス提供(事業)者や提供するサービス内容によっては、今回と同様に利用者様によるデータ移行作業などを行って頂く可能性があります。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

86

#### 4 FAQ⑳

Q35:情報基盤センターでサポートするために、各利用者に対して公開鍵登録を行うとの事でしたが、誤って、登録されている鍵情報を消してしまいました。

その場合、情報基盤センターからのサポートは受けられなくなるのでしょうか。また、情報基盤センターへの連絡は行った方が良いでしょうか。

A35:お手数ですが、連絡代表者様から、以下の内容を情報基盤センターまでご連絡ください。情報基盤センターがログイン可能となるまでは、サポートできなくなる(サポート出来る内容に制限)可能性がありますので、速やかにご連絡ください。

##### 【連絡代表者様よりご連絡ください】

- ・利用組織名、連絡代表者様名
- ・アカウント(サーバ)名
- ・公開鍵を消した旨のご連絡と、その他、特記事項(情報基盤センターで登録した鍵情報だけ消したなど、注意事項などについて、ご連絡ください)

87

#### 4 FAQ㉑

Q36: **WEB PARK 2014** 移行に関するアンケートを実施しているとの事ですが、すでに回答している内容について、変更したいと考えています。変更したい場合には、どの様にしたら良いのでしょうか

A36:アンケート締め切り前であれば、何度でも内容を変更することができます

Q37:グループ分けするとのことですが、どの様な基準、考え方でグループ分けされているのでしょうか。

A37:WEB PARK から **WEB PARK 2014** への移行時期や、仮想ホストを利用しているか否かでグループ分けを行っています。

88

#### 4 FAQ㉒

Q38:現在 WEB PARK では、仮想ホストを利用していませんが、**WEB PARK 2014** で仮想ホストを利用することは可能でしょうか。

A38:可能です。

Q39: **WEB PARK 2014** では、仮想ホストを各組織で設定するとの事でしたが、具体的な方法について教えて頂けないでしょうか

A39:さくらのレンタルサーバに「マルチドメイン」に関するマニュアルが提供されておりますので、そちらをご覧ください。

Q40: **WEB PARK 2014** で提供される「park-SSL サービス」のみを利用したいのですが、申込は可能でしょうか。

A40:「park-SSL サービス」だけの利用申込はできません。

本サービスは、「標準 WEB サービス」・「大容量 WEB サービス」をご利用の皆様が利用できるサービスです。

89

#### 4 FAQ㉓

Q41:SSL を利用したい場合、どの様な申込や、手順で利用可能となるのでしょうか。

A41: SSL の利用目的などによって、申込が必要か否かなどで、手順が異なります。SSL サービスの概要については、本資料にも記載しておりますので、こちらをご参照ください。

- ・標準機能で提供している SSL サービスで対応可能な場合には、各利用者組織で設定することで、SSL 利用が可能となります
- ・「park-SSL サービス」で提供される機能を利用したい場合には、別途申込を行う必要があります

90



#### 4 FAQ②⑤

Q42:WEB PARK 2014 のアクセスログ、エラーログの保存先について教えてください。

A42:利用者のホームディレクトリ配下の log ディレクトリに保存されます。以下の表をご参照ください。

WEB PARK 2014(※)	WEB PARK
/home/webparkNNNN/log access_log_[日付] error_log_[日付]	/var/log/httpd/組織略称/ access_log{1,2} error_log{1,2}-YYYY-MM-DD.gz

※ ログはテキスト形式で保存されます  
前日分のログは gzip で圧縮されて提供されます  
アクセスログは翌日以降に提供されます

91

#### 4 FAQ②⑥

Q43:データ移行時には、「パスの修正が必要」との事でしたが、具体的には、どの様なことでしょうか

A43:WEB PARK 2014 で公開するデータ (コンテンツ) の内容で、現在の WEB PARK で公開しているディレクトリ情報や、URL を以下の様にフルパスで記述している場合には、修正が必要です。

```
/data/www/組織略称/xxxx/xxxx.html といった記述がある場合  
^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^
```

上記の ^^^ 部分が WEB PARK と WEB PARK 2014 では異なる。  
そのまま WEB PARK 2014 で公開した場合は、エラー (存在しない) となる

92

#### 4 FAQ②⑦

Q44:データベースの容量は、ホームディレクトリのディスク容量に含まれるのでしょうか。

A44:含まれません。ただし、データベースについては、以下のような制限 (使用量の目安) があります。詳しくは、「さくらのレンタルサーバ」マニュアルをご覧ください。

標準 WEB サービス	大容量 WEB サービス
・作成個数 20 個 ・容量 500 MB	・作成個数 50 個 ・容量 1GB

93

#### 4 FAQ②⑧

Q45: グループ A でアンケートを回答しました。

センターでデータコピーが行われるので、利用者側は何も移行作業を行わなくても WEB PARK 2014 への移行作業が完了するとの理解で正しいでしょうか。

A45:WEB PARK 2014 側で WEB 公開するためには、利用者様作業が必要です。

センターが WEB PARK から WEB PARK 2014 へデータコピーを行うのは、一部のデータだけです (WEB PARK から WEB PARK2014 へデータコピーが可能なファイル (ディレクトリ) のみコピーを行います。また、データベースやアクセスログなどは、利用者様にてコピーする必要があります。データコピーの対象については、本資料をご覧ください)。

また、WEB PARK 2014 で WEB 公開を行うためには、WEB 公開領域にデータをコピー (移動) する必要があります。

94

## 4 FAQ②⑨

Q46: WEB PARK から **WEB PARK 2014** へデータコピーされたデータをWEB公開領域にコピー (移動) する方法について教えてください。

A46:WEB 公開領域にデータコピー (移動) する方法としては、以下の方法があります。

- **WEB PARK 2014** のサーバに直接ログインしてから、データコピー (移動) する
- WinSCP などのソフトウェアを利用してデータコピー (移動) する

なお、WEB PARK からの移行に関する手順書などを今後公開する予定です。

95

ご質問については、

情報基盤センター **WEB PARK 2014** 担当  
[park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp](mailto:park2014-support@itc.u-tokyo.ac.jp)

までメールにてお知らせください。

96

## MEMO

### 【WEB ページをご確認ください】

本説明会資料は資料作成時における最新情報をもとに作成しておりますが、今後変更となる場合があります。

最新の情報については、本センター WEB ページをご確認ください。

- ・移行スケジュールなどについて、今後変更となる可能性があります。
- ・FAQ・移行方法などについては、最新情報について WEB ページでお知らせ (適宜更新) 予定です。

2

97